



Monthly

さいがただより

National Hospital Organization Saigata Medical Center

2020年10月 Vol.31



火打山から高谷池・妙高山を望む

発行：独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 院長 下村 登規夫 <https://saigata.hosp.go.jp/>
〒949-3193 新潟県上越市大潟区犀潟 468-1 TEL:025-534-3131 FAX:025-534-4824

〈基本理念〉「良い医療を安全に、心をこめて」

withコロナ (コロナと共に)

さいがた医療センター 院長特任補佐 村上 優

新型コロナウイルスの話の出ない日はありません。これほど隣り合わせにいるのに、その本当の正体がかめれないことに戸惑っています。大きく生活を規制しているにも関わらずです。

得体のしれないものに人は畏れを感じます。地球温暖化もそのひとつで大雨や洪水、巨大台風、日照りなど荒々しい気象現象として現れています。その基礎にある地球温暖化はすでに取り返しがつかないポイントを過ぎてしていると指摘される一方で、全く頓着をしない指導者もいます。地震は東日本大震災から熊本直下型地震まで続いて、東海・南海地震への恐れは高じますが、実際の生活ではどう具体的に受け止めるか戸惑いだらけです。

人間の作為はおぞましく、ミサイルや核兵器、あまつさえ戦争など平気で言及し、論じる指導者たちがいて、人に棲む悪魔性が顔を出しているのに、人々は戦争の本当の姿を見ようとしません。

共通している畏れは「死の恐怖」と「日常の破壊」です。翻ってみれば私たちの幸福は何でもない、普通に家族で過ごし、食事がとれて、安心して過ごせている日々であることに気づきます。コロナウイルスに脅かされる日々は、いつ現れるかもしれない妖怪におびえているようです。この科学の時代に妖怪など「水木しげるの漫画の世界」と思う人も多いでしょうが、コロナに対する人々の反応は妖怪に対するそれに似ています。

ですがwithコロナ (コロナと共に) という想いに立つと、誰でもかかる可能性と認識し発想を変えた時に、新たな出発があります。正しく理解し、予防し、治療し、受け入れると妖怪の素顔が見えてきます。人との接触を回避し、学校や仕事を休み、本来なすべき社会的営為が閉ざされている時期は過ぎました。賢くコロナと向かい合う智恵 (リテラシー) を身に着ける時がきました。私たちさいがた医療センターも、その知恵を持つ医療者たらんと道を歩きます。これから冬に向かいインフルエンザも加わって、風邪症状を有する発熱への不安は増すでしょうが、当分続くコロナ時代を共に生きていきましょう。

さいがた医療センター アディクション研修会のご案内

日時・会場 2020年12月18日(金) 13:30～15:30

国立病院機構さいがた医療センター 管理棟2階講堂

講演テーマ 「アディクションを連携して支援する」

独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター

精神科医師 福田 貴博 先生



参加無料 どなたでも参加できます。どうぞふるってご参加ください。・研修詳細はQRコードからご確認いただけます。

「独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター」

さいがた医療センターで提供している医療

当センターでは各診療科の専門性を活かしつつ、全人的医療を提供しています。

精神科

- 新潟県依存症専門医療機関・治療拠点機関として、依存症全般(アルコール、薬物、ギャンブル、ゲーム・インターネット等)の診療、および認知行動療法、ヨガ、スポーツ、筋トレ、アロマ、女性プログラムなど様々な治療プログラムを提供しています。
- 精神科急性期医療だけではなく、治療抵抗性統合失調症に対してクロザピンの治療を行っています。上越地域で唯一クロザピンの使用が認められている医療機関です。
- 電気けいれん療法(E C T)を行っています。
- 精神科デイケア・訪問看護ステーションで地域での暮らしを支援しています。
- クロザピンの治療状況…令和2年9月新規0例、累計38例 (10月1日現在)

脳神経内科

- 主にパーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋委縮性側索硬化症の薬物調整・リハビリテーション目的の入院を受け入れています。
- スピラザ(ヌシネルセン)を用いた脊髄性筋委縮症治療を行っています。
- 難病デイケアは、身体機能の維持・向上だけではなく、仲間づくりも支援をしています。
- 神経難病医療…空床情報：10月5日現在 22床

重症心身障がい児(者)

- 一人ひとりのQOLの向上を考え、より豊かな生活となるよう環境づくりを行っています。
- 在宅の重症心身障がい児(者)のショートステイを受け入れています。
- ショートステイ…利用状況：9月延べ22日

特殊外来

- 頭痛、慢性疲労、睡眠時無呼吸、セカンドオピニオン、脳ドック、ポトックス治療があります。

共同利用

- MRI(1.5T)、CT(80列)、RI、脳波・神経伝達装置、超音波検査をご利用いただけます。
9月実績 MRI 4件、CT 0件、RI 0件、脳波等 6件、超音波 0件

さいがた医療センター 地域医療連携室からのお知らせ

地域の医療機関や関係機関の皆様との連携を一層深め、受診手続きの簡素化や双方向の診療情報の迅速な提供など、患者様の意向に沿ったより質の高い地域医療の展開を目指していきます。

初診や入院、共同利用についてのご相談は、地域医療連携室にお気軽にお問合せください。



地域医療連携室HP

地域医療連携室 連絡先 TEL 025-534-6735 (直通)
FAX 025-534-6851
E-mail 226-saigata.chiiki@mail.hosp.go.jp
9:00 ~ 17:00 (土日・祝日を除く)



外来担当医表